

# KOKESHI

2026 2/14

おまけ  
1年間で制作したこけしの展示

報告します！

渋川でこけしをつくる。

自己紹介／渋川市地域おこし協力隊としての活動／協力隊の活動外での技術習得／1年間の振り返りと今後の目標

KOKESHI

ogawa

自己紹介 - 渋川市に来た理由



小川廣大（おがわこうだい）と申します。

【出身】：埼玉県さいたま市

【前職】：システムエンジニア

【着任時期】：2025年4月

【活動目的】：創作こけし産業の後継者になること

【主な活動内容】：創作こけし制作にかかる技術及び知識の習得、創業に必要な知識及び経験の習得

伝統的な技術を用いながらも自由な発想で作られる創作こけしに惹かれ、渋川市に来ました。渋川の魅力は、こけしと豊かな自然だと思います。一生懸命こけし制作に取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願い致します。



# MISSION

## 地域おこし協力隊の活動

「創作こけし制作を学ぶ」



昨年4月に着任してからの今までの活動を簡単に紹介いたします。基本的にいくつのかのこけし工房を周り、各工房での業務を経験させていただきながら、創作こけし制作の技術習得に励んでいました。工房ごとにこけしの作り方も様々で、大変勉強になりました。他にも、高崎イオンで開催された群馬県フェアや渋川市民会館で開催された「ひのしご」とチャレンジしづかわなどで、絵付け体験ブースを実施し、創作こけしの魅力を伝える活動にも取り組みました。これまで年度以降も、こけし工房での業務を経験させていただきながら、いち早くこけし産業の後継者になっていきます。なるようこけし制作の技術を身に着けていきます。

# STUDY

## 活動時間外の技術習得

～染色、彫刻、デッサンを学ぶ～

協力隊としての活動時間以外にも、普段の業務では中々学べない、こけし制作にかかる技術習得に取り組みました。

・染色：前橋の友禅染作家さんのもとで、友禅染を経験させていただきました。色使いなど、こけし制作に活かせる学びがたくさんありました。

・彫刻：彫刻は創作こけしにおいて、よく使われる技術の一つです。自分の右手をモチーフに彫刻の練習をしました。

・デッサン：絵を描いた経験がなかったため、週に一度デッサン教室に通いながら、絵の勉強をしました。



KOKESHI

ogawa

# 1年間の振り返りと今後の目標



去年の4月から創作こけし制作を学びはじめました。こけし制作は面白味があり、やりがいもある仕事です。一方で、デザイン・削り・絵付けなど、どの制作工程においてもまだまだ課題だらけで、日々こけしづくりの難しさを実感しております。まずは毎日の仕事を通じて、こけし制作の基礎技術をしっかりと身に着けていきたいです。

地域おこし協力隊として迎え入れていただいた渋川市の皆様と、こけし団体の皆様には大変感謝しております。来年度以降も創作こけし産業の後継者になれるよう、活動していきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

